

# 【 女子U16日韓交流(韓国ラウンド) 】

2017年9月3日～9月9日 韓国・済州

## 試合結果報告 9月7日 (木)

J P N	VS	K O R
8	前半	12
6	後半	13
0	第1延長	0
0	第2延長	0
14	合計	25

### 個人得点

名前	前半	後半	第1延長	第2延長	合計
上嶋 亜樹					0
橋口 和佳奈					0
小林 愛					0
藤原 ひなた					0
長谷川 真子					0
升澤 結菜					0
倉岡 愛実					0
高橋 唯	2	1			3
掛本 梓乃					0
辻 静羽					0
川村 夏希					0
藤井 咲良		3			3
松浦 未南	1	1			2
村上 楓	2				2
柿添 まどか					0
石川 空	3	1			4
合計	8	6	0	0	14

### 戦評

日韓交流(韓国ラウンド)は、韓国のスローオフでゲームが始まる。開始早々相手のPVで失点するも3-3DFに対して、センターバック石川のカットインで1点返す。その後、韓国は平行攻撃からカットイン、サイドで得点を重ねていき、前半4分で4-1とリードを許してしまう。反撃したい日本は二次速攻から石川の思い切りの良いミドル、高橋のカットインで応戦し、7分5-4とする。これに対し韓国が6-0DFにシステムを変更すると、日本はOFミスが続き徐々にリードを広げられてしまう。セットDFでも相手に対応できず、7mTを取られてしまうがGK柿添が3本セーブし、踏みとどまる。終了間際に村上のトランジションからのシュート、サイドなどの連続得点により8-12で前半を折り返す。

後半に入ると立ち上がりから韓国の得点ペースが上がったのに対して、日本はOFが停滞し11分までに8連取され、苦しい展開となる。12分に松浦がミドルを決めたのに続き、藤井、石川で3連取するものの、その後はシュートミスも重なり、点差を詰めることができない。DFで奮闘するも後半OFが噛み合わず、14-25でタイムアップ。次戦の日本ラウンドでの巻き返しに期待したい。

報告記入者 :

佐藤奏吉